

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2393400094
事業所名	グループホームはなえくぼひくみ

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	認知症カフェや健康体操教室をホームで開催し、地域への積極的な働きかけを継続している。地域行事参加で相互交流を深め、定期的な地域ボランティア受け入れでも、交流ができるように支援している。	○
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	年6回の会議開催がある。地域ボランティアの出席もあり、職員が気付かなかった、一般市民の目線での率直な意見を聞くことができる機会ともなっている。聞き取った意見は職員間で共有し、運営に反映させている。	○
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	市の担当部署や地域包括支援センターとは、情報交換や相談ができる良好な関係を築いている。介護相談員の受け入れも行っており、市との連携を図っている。ホーム開催の認知症カフェ参加、運営推進会議参加等の連携もある。	○
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	運営推進会議参加では、他者への意見表出の機会を作り、面会時や行事参加時に、家族と直接話す機会を設けている。出された意向や希望、意見や提案は、職員で共有し運営に活かしている。行事を通して家族同士の交流も広がっている。	○
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	-	-	-	×	○	○	○	○	○	◎	○